

<事業名> 日本遺産麒麟獅子舞展示・体験体感プログラム in 八田コミセン

団体名	千谷麒麟獅子舞保存会
所在地	新温泉町
代表者名	西脇 明

事業内容	<p>日時:令和4年11月8日(火)~27日(日) AM9時~16時                  ①「日本遺産麒麟獅子舞展示 in 八田コミセン」                  令和4年11月19日(土) AM10時30分~16時                  ②「日本遺産麒麟獅子舞体験体感プログラム in 八田コミセン」                  場所:八田コミセン(おもしろ昆虫化石館)                  内容:①「日本遺産麒麟獅子舞展示 in 八田コミセン」                  麒麟獅子舞の獅子と猩猩の実物大の立体模型を製作展示するとともに、千谷地区に残る最古の1982年の猩猩面や地区住民が手作りした獅子頭、獅子舞絵画、写真のほか、日本遺産「麒麟のまち」推進協議会等と協働し、日本遺産紹介パネル、麒麟獅子舞関連の民芸品、麒麟獅子舞フォトコンテスト作品、日本遺産PR映像等を八田コミセンに展示し、地域の歴史文化に触れ、日本遺産「但馬の麒麟獅子舞」の魅力を広く伝え感じることのできる環境を整え、広く地域の魅力発信を行った。                  ②「日本遺産麒麟獅子舞体験体感プログラム in 八田コミセン」                  千谷麒麟獅子舞及び居組麒麟獅子舞を会場で披露するとともに、郷土料理であり文化財でもある「じゃぶ」を限定販売し、地域を越えた住民交流を行った。また、主に子どもたちを対象として、獅子舞塗り絵コーナーの設置、獅子舞VR体験及び麒麟獅子舞体験会を実施し、子どもたちの笑顔と郷土文化に触れる体験の場を提供した。その他、麒麟獅子のミニチュアによるマリオネット劇や麒麟獅子舞の歴史や文化に関する講演会を実施し、地域に根づく伝統文化を身近に感じるきっかけづくりをおこなうとともに新たな人との交流の場づくりを行った。</p>			
	地域	新温泉町		
事業の効果	<p>(1) 団体(組織)内の効果                  ・保存会メンバーの中でも、特に大学生を含む20代の若者においては、本イベントを通じて交流促進と経験を積み、他団体やメンバーとの交流により新たな繋がりを有した。また、公開の場で獅子舞を披露する際、笛と音響の重要性を再認識するとともに、保存会の団結強化と新たな会員獲得へ向け、現会員の意欲を高めることにつながった。                  (2) 地域への波及                  ・地域住民が他地域の麒麟獅子舞用具やPR映像、獅子舞関連の民芸品に触れ、文化財の多様性を再確認するとともに、千谷区に伝承されている麒麟獅子舞についての価値、資産を再認識することにつながった。                  ・日本遺産であり、国の重要無形民俗文化財である「但馬地域の麒麟獅子舞」を広く周知する機会となり、特に子どもたちが参加した塗り絵やVR体験など各種体験コーナーを設けることで、より「麒麟獅子舞という文化財」への親和性が生まれ、子どもから大人まで多世代において、芸術文化の魅力を再発見することにつながった。</p>			
事業経過	月日	実施内容	場所	参加人数
	6月25日	事業打ち合わせ(三役会)	千谷公民館	4人
	7月2日	麒麟獅子舞巡回展視察	先人記念館以命亭	5人
	7月17日	麒麟獅子舞体験会視察等	道の駅きなんせ岩美	3人
	7月23日	打ち合わせ(役員会)	千谷公民館	15人
	9月11日	打ち合わせ(役員会)	千谷公民館	12人
	11月6日	打ち合わせ(役員会)	八田コミセン	10人

	11月8日～27日	日本遺産麒麟獅子舞展示 in 八田コミセン	八田コミセン	216人
	11月19日	日本遺産麒麟獅子舞体験体感プログラム in 八田コミセン」開催	八田コミセン	110人
	11月28日	八田コミセン展示片付け等	八田コミセン	12人
	1月28日	事業報告会	千谷公民館	12人
	1月30日	事業完了報告、監査	千谷公民館	3人
協働の相手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本遺産「麒麟のまち」推進協議会</li> <li>・但馬地域麒麟獅子舞保存会</li> <li>・八田コミセン</li> <li>・八田地区公民館</li> </ul>			
今後の課題等	<p>(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、他地域でのイベント出演や出展を継続的に行うとともに、郷土出身の県外在住者へ保存会の活動を周知しながら、活動を支援する協力者を増やしていきたい。</li> </ul> <p>(2) 地域活動を拡大していくための工夫等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度、他の会場（例えば道の駅等）での開催を検討し、新たな人との交流、つながりを有していきたい。</li> </ul>			



4年11月18日～27日 立体模型展示



4年11月18日～27日 但馬地域各獅子頭展示



4年11月19日 麒麟獅子舞披露



4年11月19日 麒麟獅子ぬりえ体験コーナー